

「半導体デバイス製造・検査技術の最前線 - 株式会社日立ハイテクノロジーズ」

開催期日：平成29年12月13日(水)

申込締切：平成29年11月30日(木)

パソコンやスマホだけでなく家電や自動車など、身の回りには数えきれないほどの半導体製品が存在しています。私たちの現代生活は、半導体製品に支えられて成り立っていると言っても過言ではありません。私たちの生活をより高度に、より便利にするために、ハイテク業界は日々切磋琢磨して新しい製品を開発しています。

株式会社日立ハイテクノロジーズは半導体デバイスの製造装置だけでなく、製造された製品の信頼性を担保するための検査装置、計測装置のトップメーカーです。本見学会では施設見学と技術紹介を通して、私たちの生活を支える高度な製品を供給するためのインフラでもある先端研究の一端をご紹介したいと考えております。多くの方々のご参加を企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日時：平成29年12月13日（水） 13時30分～16時45分

見学先：[株式会社日立ハイテクノロジーズ](#) 那珂地区（〒312-8504 茨城県ひたちなか市市毛 882）

集合・解散：現地集合、現地解散です。

下記アドレスの地図をご参照の上、13:30 までに株式会社日立ハイテクノロジーズ・那珂地区・総合棟 7F ホワイエにお集まりください。

* 会場 URL <http://www.hitachi-hightech.com/jp/about/corporate/location/domestic/naka.html>

* JR 勝田駅西口よりタクシー10分（運転手に「日立ハイテクノロジーズ那珂地区まで」とお伝えください）

* 料金の目安：1,200 円～1,500 円（初乗り 730 円で 2000m まで、以後 282m 毎に 90 円加算。4 人乗車：350 円/人程度）

* A：12 時 50 分・勝田駅西口 または B：13 時 30 分・現地（会場）

* のいずれかに集合。

* A の場合には複数でタクシーに相乗りすることも可能です。

コーディネータ：[佐藤 理](#)、[徳永 仁史](#)（産業技術総合研究所）

次 第（予 定）：

時 間	内 容	講師・説明担当
13:30	集 合	
13:30～13:35	開 会 挨拶（主催者）	
13:35～14:15	ミニ基礎講座 「倍率校正用標準試料のトレーサビリティ」	産業技術総合研究所 計量標準総合センター 主任研究員 三隅 伊知子
14:15～14:35	那 珂 地 区 紹 介 株式会社日立ハイテクノロジーズ那珂地区の概要をご紹介します	
14:35～14:50	休 憩・移 動	
14:50～16:30	株式会社日立ハイテクノロジーズ那珂地区見学 1. 機械加工職場 2. 半導体検査装置組立職場 3. 血液自動分析装置組立職場	
16:30～16:40	質 疑 応 答	
16:40～16:45	閉 会 挨拶（主催者）	
16:45	解 散	

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第3グループ

協賛（予定）：SME 日本支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/型技術協会/計測自動制御学会/研究産業・産業技術振興協会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/産業技術総合研究所/失敗学会/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/ TAMA-TLO/電気加工学会/電気学会/砥粒加工学会/日本液晶学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本感性工学会/日本機械学会/日本機械工具工業会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学会/日本光学測定機工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/日本精密機械工業会/日本精密測定機器工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/日本デザイン学会/日本ロボット学会/プラスチック成形加工学会

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定 員：40名（先着順で定員になり次第締切ります。なお、見学先に事前に名簿を提出し、同業者の方はお断りする場合がございます。）

参 加 費：会 員（賛助会員および協賛団体会員を含む）3,000 円 ， 非会員 4,000 円 ， 学生会員 無料 *参加費は消費税を含みます。

申込方法：ホームページ（https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html）からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F、電話 03-5226-5191、Fax03-5226-5192）